



議会だより



CONTENTS

- ◆臨時議会開催、議会構成決まる（第3回臨時会）…………… 2 ～ 3
- ◆第4回定例会（6月議会）で決まったこと…………… 4 ～ 5
- ◆一般質問…………… 6 ～ 7
- ◆常任委員会…………… 8 ～ 11
- ◆ようこそ有権者…………… 11
- ◆議会活動日誌…………… 12

表紙：国道401号県境未供用区間現地踏査（小淵沢田代付近の只見幹線下にて撮影）

臨時議会を開催

議会構成
決まる

5月15日開催の令和7年第3回臨時議会では、議長に高山悦夫議員、副議長に萩原和典議員が選出され、各常任委員会及び議会運営委員会の委員長・副委員長そして委員が選任されました。

また、議会広報編集特別委員会の委員長・副委員長そして委員の選任及び、利根東部衛生施設組合議員の選挙、専決処分の報告が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

議長就任あいさつ



片品村議会議長
高山悦夫

緑の自然に囲まれた片品の山脈が一段と映える季節となりました。

日頃は、片品村議会に対し、ご理解、ご協力を賜り心からお礼を申し上げます。

去る5月15日の議会臨時会に於いて、議員各位からご推挙いただき、議長に就任することになりました。誠に有難く身に余る光栄でございますとともに、その責任の重さを考えますと身が引き締まる思いでございます。

浅学非才の身ではございますが、村民皆様のお力添えをいただきながら、議長の重責を果たして参りたいと思います。

今、世界は長引く戦争などで不安定な時代を迎えておりますが、村でも物価の高騰や少子高齢化、後継者不足、人口減少など切実な問題をたくさん抱えており、これらの難しい問題の対策に努力を重ねております。

戦後の厳しい時代、住みやすい村を築き上げてくれた先人達や、村の未来を担う子供たちの為にも安心して暮らせる村、魅力的な村づくりを推進して参りたいと思います。今後とも皆様の温かいご意見やご指導をお願い申し上げます。

結びになりますが村民皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ就任のごあいさつとさせていただきます。

副議長就任あいさつ



片品村議会副議長
萩原和典

このたび、議員各位のご推挙により、副議長に就任させていただきました。身に余る光栄と感謝申し上げますとともに、この責任の重さを痛感しております。

コロナ禍が明けてからは、片品村におきましても様々な活動が復活し、お祭りやイベントが盛大に開催されるなど村内に活気が戻っていると感じておりますが、一方で少子高齢化や高騰する物価への対応、災害に対する備えなど、直面している課題は多岐に渡ります。

『小さくても輝く尾瀬の郷・かたしな』の実現に向けて議長の補佐役として村政発展に努め、公平かつ円滑な議会運営を目指します。

これからも、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げ、就任のあいさつといたします。

議会運営委員会

◎狩野 孝夫 ○北澤 佳子 萩原 正信
千明 勉 星野 吉弥 小林 政彦

=就任のあいさつ= (委員長 狩野 孝夫)

この度、5月臨時会において委員各位のご推挙をいただき不肖、私が議会運営委員長に就任させていただきました。

議会運営委員会は議会を円滑に、しかも効率的に運営するための委員会です。議会と行政が両輪となり、福祉向上、その他に寄与するよう努力いたします。浅学非才の身ではありますが全力をつくす所存でありますので、今後とも村民各位のご指導をいただきたくお願い申し上げ、就任のあいさつといたします。



総務観光常任委員会

◎星野 吉弥 ○萩原 正信 高山 悦夫
北澤 佳子 萩原 和典 小柳 紀一

=就任のあいさつ= (委員長 星野 吉弥)

このたび、委員各位のご推挙を頂きまして総務観光常任委員長に就任しました。

片品村民に有益な施策の実現に向け、委員6名一体となり頑張っております。

村民皆様のご指導とご協力をお願い申し上げ、就任のあいさつとさせていただきます。



産業民教常任委員会

◎小林 政彦 ○千明 勉 飯塚 美明
星野 栄二 後藤 眞平 狩野 孝夫

=就任のあいさつ= (委員長 小林 政彦)

5月臨時会に於きまして、委員各位のご推挙を頂き産業民教常任委員長に就任いたしました。

各委員とともに所管事項に対し全力で取り組んでまいりたいと思いますので村民皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます就任のあいさつとさせていただきます。

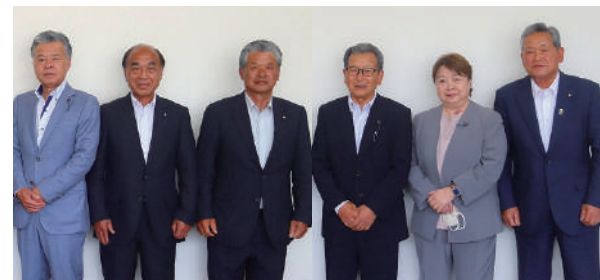


議会広報編集特別委員会

◎萩原 正信 ○星野 栄二 飯塚 美明
高山 悦夫 後藤 眞平 北澤 佳子

=就任のあいさつ= (委員長 萩原 正信)

議会だより編集委員長としてお世話になります。村民の皆様に議会活動をより理解していただけるよう努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



決まったこと

- ・第4回定例会
- ・第3回臨時会

令和7年第4回片品村議会定例会（6月議会）を6月6日から13日までの8日間にわたり開催しました。

村当局から「令和7年度一般会計の補正予算」「繰越明許費繰越計算書の報告」「条例の制定及び一部改正」「名誉村民の推挙」「物件売買契約の締結」等の議案が提案されました。

議会は、予算説明会や各常任委員会、本会議で審議のうえ、すべての議案を全員賛成で可決しました。

令和7年度 6月補正予算

（単位：千円）

会 計 名	歳入歳出補正前	補 正 額	補 正 後
一般会計（第1号）	4,242,000	13,961	4,255,961

主な一般会計補正内容

（単位：千円）

歳 入		
地方交付税	普通交付税	13,400
国庫支出金	国庫補助金	561
歳 出		
総 務 費	鎌田地区テレビ共同受信施設機器修繕費補助金	1,200
商 工 費	武尊牧場キャンプ場内の施設修繕費	1,850
教 育 費	戸倉スキー学校事務所解体費	9,000



令和6年度 一般会計繰越明許費繰越計算書

（単位：千円）

項 目	事 業 名	金 額	翌年度繰越額
農林水産業費	小規模農村整備事業 白井沢地区水路整備工事	4,500	4,500
	県単林道改良事業 林道仁加又線調査設計業務委託	6,908	6,908
	林業作業道総合整備事業	9,741	9,741
	ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業	6,338	2,679
	美しい森林づくり基盤整備交付金事業	1,350	818
土 木 費	村道戸倉・富士見下線 落石防止網設置工事	78,000	50,000
	村道 6176 号線 桐ノ木橋 橋梁補修工事	78,000	50,000
教 育 費	片品小中学校特別教室空調工事	49,720	29,000
	片品中学校体育館屋根改修実施設計業務	3,850	3,850
合 計		238,407	157,496

「6月議会定例会」で

条例

片品村条例の制定・一部改正について

件 名	概 要
片品村地方活力向上地域における固定資産税の特例に関する条例の制定	特定の事業者が機能拡充、機能移転により設備投資等を行った場合に、固定資産税を3年度分限り免除をする条例を制定するもの
尾瀬かたしな森林ビジョン委員会設置条例の制定	片品村独自の森林・林業ビジョン「尾瀬かたしな森林ビジョン」を策定するため委員会の設置条例を制定するもの
片品村印鑑条例の一部を改正する条例	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律の施行に伴い、片品村印鑑条例の一部を改正するもの
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	インバウンド需要の高まりによる主に大都市部の宿泊費高騰に対応するため、実費精算ができるよう条例の一部を改正するもの
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正	尾瀬かたしな森林ビジョン委員会委員への報酬支払いのため、条例の一部を改正するもの
特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	インバウンド需要の高まりによる主に大都市部の宿泊費高騰に対応するため、実費精算ができるよう条例の一部を改正するもの
片品村税条例の一部を改正する条例	地方税法の改正に伴い条例の一部を改正するもの
地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例	地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律の改正に伴い、課税の特例期間の延長に関する条例の一部を改正するもの

推挙

片品村名誉村民の推挙について

多額の寄附により本村の発展に寄与されている星野徳夫氏を名誉村民として推挙するもの



契約

物件売買契約の締結について

契約の目的	更新時期を迎える職員業務用パソコンの購入のため
品名及び数量	(1) 品名 NEC Mate 他 (2) 台数 20 台
契約の方法	指名競争入札
契約金額	8,393,000 円
契約の相手方	群馬県沼田市上原町 1694 番地 1 株式会社 ナカムラ
納入期限	令和 7 年 9 月 30 日

第3回臨時会で決まったこと

専決処分

- 片品村税条例の一部改正
- 片品村国民健康保険税条例の一部改正

人 事

- 利根東部衛生施設組合議会議員の選挙（当選人）
- ・星野栄二 飯塚美明 小柳紀一
小林政彦 高山悦夫

村政を問う！

一般質問



小柳 紀一 議員

今回、一般質問の機会が得られましたので、通告に基づき一般質問をさせていただきます。

(1) 大清水～一ノ瀬間の低公害車の早期運行について

問 大清水～一ノ瀬間の低公害車については、昨年は6月15日（土）から10月20日（日）までの運行でしたが、運行開始がミズバショウの時期から外れていました。鳩待峠と同様に早く通行できるようにしてもらえ

ないかとの声も聞きます。早期運行は大清水の活性化と鳩待峠からの入山者の分散化にも有効だと思いますが、村の考え方を伺いたい。



大清水湿原のニッコウキスゲ

答（村長）

大清水～一ノ瀬間の低公害車運行については、数年にわたる協議や、社会実験・試験運行を経て、



村民の声を
議会に届けます！

平成27年度シーズンから本格的に営業運行が始まり、以降近年6月中旬から10月中旬までの期間で運行されております。

大清水～一ノ瀬間については除雪作業を行っておらず、低公害車両が運行するためには雪解けを待つ必要があります。安全に運行するために、沼田土木事務所を中心に現地確認を行い、関係団体と路面整備、危険木の伐採、落石防止作業等を行い、残雪状況をみて運行を開始しています。

低公害車両の早期運行開始はご質問のとおり、登山客の分散化や尾瀬沼地域の活性化にも繋がると考えており、引き続き関係機関と早期運行に向けて協議を進めていきたいと思っております。



大清水～一ノ瀬間の低公害車

今年度は希な豪雪でしたので関係者の方は大変な努力をして昨年の開通日に間に合わせたことと思います。今後は質問にもありましたように、問題も山積しているかと思いますが、鳩待峠の開通時期に近づけるよう検討をお願いします。

小柳紀一議員

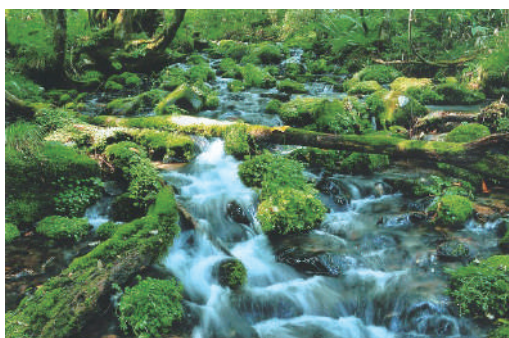
テーマ

① 低公害車の早期運行について



テーマ

② 片品村の飲料水の安全性について



片品村の名水

(2) 名水百選に認定される片品村の飲料水の安全性について

問 片品村は澄んだ空気と良い水（名水）のある自然に恵まれた村です。最近、世界中そして、日本国内でもPFAS（有機フッ素化合物）に起因する土壌汚染による飲料水の安全性が問題となっていますが、片品村の現状について伺いたい。

答（村長）

片品村は平成20年に環境省による「平成の名水百選」として、水道水を含め「尾瀬の郷片品湧水群」として認定されております。

近年、フッ素化合物のPFAS（ピーファス）の中でもPFOS（ピーフォス）及びPFOA（ピーフォア）については、健康危機管理の観点から、目標数値や基準値の検討、対策が必要であると判断し、環境省では水質基準に関する省令及び水道法施行規則を改正し、令和8年4月1日に施行する予定です。本村においても、毎月の水質検査を実施しており、昨年度はPFOS及びPFOAの検査を併せて実施いたしました。結果については、1リットル

ル当たりの合算暫定目標数値、50 ng（ナノグラム）に対し、最低下限値である5 ng（ナノグラム）未満との結果になっており、測定結果を得られる最小濃度を示しています。この濃度以下であれば、人の健康に悪影響が生じないと考えられる水準であります。また、その他の検査項目においても基準値未満の数値であり、水質管理上問題ないと考えられます。本年度につきましても、村内全域でPFOS及びPFOAの水質検査を実施する予定です。引き続き国の動向、水質検査の結果等を注視し、水道事業の管理を実施してまいります。

小柳紀一議員

水に関しては過去にさまざまな有機溶剤や鉍毒が問題になりましたが、近年では自然界で分解しないとされるフッ素化合



尾瀬の郷 片品湧水

物やマイクロプラスチックスが世界規模で拡散されており、環境汚染と健康リスクを引き起こす可能性のある物質として懸念されております。公害は以前は地域の問題でしたが、今は世界規模となっております。片品村においても今後、注意して「安心安全の片品村」を発信しながら、よりよい片品村を築き上げることを願います。



常任委員会の活動

総務観光常任委員会

協議事項

所管事務について

問 星野リゾートの参入等により、鳩待峠も今後更に活性化すると思います。入域料金が始めると村民もなかなか行けない「近くて遠い尾瀬」になってしまします。村民向け割引制度など検討していただけないか。

答（むらづくり観光課長） 尾瀬に行く際のバスの村民向けの割引きについてですが、今年度、尾瀬かたしなゼロカーボンパーク実行委員会の事業として、6月9日の実行委員会で決定されたところがあります。

内容については7月19日から8月24日、おおむね夏休みを対象の期間限定となりますが、村民を対象として、戸倉と鳩待峠間の乗合バス料金を往

復無料で利用できる事業です。

乗車料金の半分については、今現在、戸倉・鳩待峠線を運行している尾瀬片品乗合交通事業者連絡協議会で半分負担をしていただき、残りの半分は村の負担で実施をしていきたいと考えています。この事業は、今回が初の取り組みですので、どれくらい利用者があつて、村民の方がどんな感想を持たれたかしつかり分析し、来年度に繋げられるよう検討していききたいと思っています。

また、同実行委員会では、尾瀬のツアーを7月12日（土）に予定しています。こちらについては、戸倉と鳩待峠間の乗合バス料金を、いったん支払っていたと思いますが、その負担額を「おぜだつペイ」にて、お戻しするため、実質無料となります。村としてもできるだけ多くの村民の皆様に、身

近に尾瀬を感じて頂きたいですし、尾瀬かたしなゼロカーボンパーク実行委員会では脱炭素化に向けて取り組んでいます。多くの村民の参加を期待しています。



尾瀬沼

問 使用していない消防小屋の管理、及び使用する場合の方法について伺いたい。

答（総務課長）

使用していない消防小屋は、1区が菅沼、3区が山崎、5区が阿村及び上而、6区が閑野、7区

が戸倉と、把握している限りでは現在6か所ほど存在しています。ただし、全ての消防小屋が完全に使用されていないというわけではなく、物置として使われている場合もあります。そして、それらの消防小屋は、現在、各分団で管理しています。その活用方法については、令和2年度から分团长会議などで度々協議しているようですが、各分団から明確な要望等が出ていません。特に安全性に問題のあるような場所や古い建物は取壊しを念頭に置きながら対応を考えていますが、分团长と協議していただければ、



地区で活用することは可能です。現に、下小川の旧詰所は地区で活用しているとの話を聞いています。

地区で、有効利用を検討していただければ、村としてもありがたいと思います。

問 武尊牧場キャンプ場のグランピングテントについて、今年度でリース契約が一旦終了だと思います。

今年度、昨年、一昨年と3年間のリース期間について、利用の効果と今後どのようにしていくのか伺いたい。

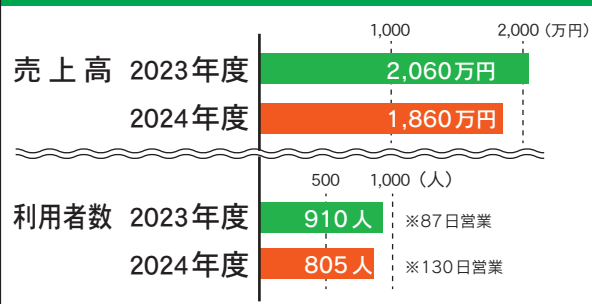
答(むらづくり観光課長) 武尊牧場のグランピング施設については、ドーム型が8棟、透明のドーム型が2棟、合計10棟を片品村振興公社株式会社がリースをしています。令和7年度までの3年間で、費用としてはリース料が年間770万円、コンサル料が年間50万円を支払っております。

また、過去2年のグランピング施設に係る収支ですが、リース料、コンサル料に加えて電気代・人件費・食材費等がありますが、2023年度には売上げが約2,060万円、昨年度については1,860万円となっております。

また、施設の利用者については、2023年度が87日の営業で910人、それと昨年度が130日の営業で805人の利用がありました。昨今のキャンプ需要の落ち着きということも言われていますが、当キャンプ場のグランピング施設の利用者数や売上げは、一昨年度に比べては少しだけ減少しましたが、費用対効果としては比較的高いと思いますし、このキャンプ場の景色が一番の売りになっていると思

っています。今年度で一旦、リース契約が終了しますが、今年度の利用者数や売上等を分析して次年度以降の検討材料としていければと思っています。

武尊牧場グランピング施設の収支報告



問 1次募集の「合宿・研修等支援事業」の直近の申込状況を伺いたい。また2次募集の対象期間は12月3月末で、申込期限は10月15日31日と、この申込期間は冬季

団体客の予約が未定でもあり、申込期限の延長等の再考をお願いしたい。

答(むらづくり観光課長) 1次募集の申込状況ですが、6月10日現在申込件数が53件、補助金の申請額約400万円で、申込期限については6月16日までとなります。(最終的に155件の申込及び申請額約1,180



武尊牧場グランピング施設



万円となり抽選となった) また2次募集申込期間の延長のご質問ですが、そのようなご要望があるのであれば、現在の状況を見ると、11月15日ぐらいまでは延長できると思います。この夏の申込状況を見て、いつを期限にしたらスムーズにいくか検討していきたいと思っています。

(委員長 星野 吉弥)

常任委員会の活動

産業民教常任委員会

協議事項

所管事務について

問 バイオマス発電所の進捗状況について伺いたい。

答（農林建設課長）

8月の試験稼働に向けて現在、内装工事が順調に進んでいるところです。また、従業員3名については、那須ハイランドにおけるグループ会社バイオマス発電所において専門知識及び技術等を習得している状況です。

問 燃料となる木材の調達の見込みはいつになるのか。

答（農林建設課長）

村有林伐採時に搬出される木材で賄う予定です。既に片品村森林組合と木材売買契約を進めている状況です。早くて7月から東小川の香沢村有林

の伐採を開始します。この香沢村有林に関しましては約2,000トンを用意しています。

また、村内の牧野組合等の放置林、村内業者、東京電力等の支障木や現在行っております花咲の牛の平地区の土地改良事業等で支障木伐採の回収を予定しております。

村有林だけでなく、地域内の木材を幅広く入手する予定です。

年間必要量としましては、3,000トンを見込んでおり、先ほどの香



バイオマス発電所 内装工事中

沢が2,000トン、既に事業者から頂いた木が数トンある状況です。

問 上小川地区の湧水の処理をお願いしたい。

答（農林建設課長）

区長さんのほうから要望事項として出ており、把握しています。

場所は確認しております。群馬県の環境森林事務所治山工事を実施している場所です。

以前にも治山工事をして、水が出てきて対応したことがあります。



木材の貯蓄場

今回は環境森林事務所のほか土留め、落石防護柵も入っているため沼田土木事務所等、関係機関と調整しながら対応していきたいと思っております。

問 令和4年7月に第3区大品水道組合から村へ「登戸ペンション地域を村営水道にお願いします」との要望書を提出しました。

その理由は維持・管理、運用している大品水道組合の高齢化が進み、熊倉沢からペンション地域までの導水管の点検、本管・バックの維持管理等の対応が難しくなってきたため村営水道にお願いしたいとの趣旨です。この件に関して、進捗状況の説明をお願いしたい。

答（農林建設課長）

ペンション地域の簡易水道加入に向けての進捗状況ですが、進め方とし

て、まず給水区域とするための現状把握、事業調査、施設設計整備、許認可の届出や例規の整備等が考えられます。

平成4年10月に大品水道組合から群馬県知事宛に提出された「専用小水道設置届出書」を基に、当時の許認可資料及び管路等の図面の確認を行いました。現在の状態で給水区域編入することは困難であると判断しています。

給水区域とする場合は、まずは専門業者に委託をし、現地の詳細調査を進めていく予定ですが、費用が約1千万円程度かかるとの積算が出ています。その後、編入する場合、施設の改修費用として、約1億円から2億円程度の工費が見込まれます。群馬県では、簡易水道事業について「1自治体1簡易水道事業」を推進

していますが、片品村は6つの簡易水道があり、それを一つの簡易水道に整理していくよう群馬県から指示があります。

村としても令和8年度以降に、そのための県補助金が整備される予定であり、今後一つの簡易水道を目指しています。

そのタイミングで、一つの簡易水道事業とするために、水道施設の改修費用等として補助金が県から出ますので、それをうまく利用して給水区域への編入に向けて考えていきたいと思っています。

(委員長 小林 政彦)



Welcome ゆう けん しゃ ようこそ 有権者

今の政治に対しての意見

群馬県立尾瀬高等学校
普通科 3年

桑原 隆汰 さん



現在の日本の政治には、国民との距離が広がっている印象があります。物価の上昇、少子高齢化、労働力不足、災害への備えなど、私たちの生活に直結する深刻な課題が数多く存在していますが、そうした問題に対する具体的な対応が十分とは言えないのではないのでしょうか。国民の政治への信頼は低下すると私は思いました。政治は一部の限られた層のためにあるのではなく、すべての人の暮らしを支えるものであるべきです。特に、声をあげにくい立場にある人々や若い世代の意見にも真剣に耳を傾け、その声を政策に反映させる努力が求められると考えます。情報発信も一方通行ではなく、双方向の対話

を重視すべきだと思います。また、政治に関心を持てるような教育や制度づくりも不可欠だと思います。その上で、私たち住民一人一人にも責任があります。若者世代は、将来を担う存在として、今の政治を他人事ではなく自分事として捉える必要があります。選挙の投票ではもちろんのこと、日頃から政治に関心を持ち、正確な情報を見極め、対話を通じて自らの意見を育てていくことが大切です。SNSや地域活動など、身近なところから声を発する手段は数多くあります。無関心でいることが変化を妨げる一因にもなり得ます。だからこそ私たち若者が声を上げ、働くことで、より開かれた、信頼される政治を実現する力になると信じています。未来を作る担当者としての自覚を持ち、政治に主体的に関わっていくことが、よりよい社会への第一歩になるのではないのでしょうか。

○傍聴のお知らせ

9月議会を傍聴しませんか！

次回定例会は、**9月4日(木)**の予定です。

一般質問は、開会初日です。一般質問の質疑応答は片品村公式ホームページ(HP)の議会録画中継にて動画を閲覧できます。



★スマートフォンでもご覧いただけます。
QRコードを読み込んでください。

○議会録画中継について

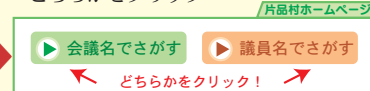
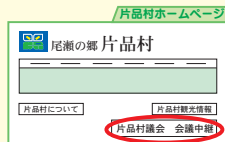
年4回の定例議会開会日の模様を動画(録画)配信していますので、是非ご覧ください。



①片品村ホームページトップ画面右側のバナー「片品村議会 会議中継」をクリック

視聴方法

②「会議名でさがす」「議員名でさがす」どちらかをクリック



議会活動日誌

4月

- 18日 吹割の滝安全祈願祭
 23日 利根沼田国民健康保険運営協議会長
 連絡会総会
 " 利根地方総合開発協会理事会
 " 4月定例利根郡議会議長会
 " 広域圏4月定例議員協議会
 25日 金精道路（国道120号線）開通式

5月

- 2日 小口資金融資幹旋審査委員会
 8日 議員会
 15日 小口資金融資幹旋審査委員会
 " 議会運営委員会
 " 第3回議会臨時会
 21日 片品村商工会通常総会
 22日 第8回尾瀬かたしな未来構想委員会
 " 第2回尾瀬かたしなまつり
 第1回実行委員会
 23日 利根沼田広域市町村圏振興整備組合
 消防運営委員会
 " 5月定例利根郡議会議長・総会
 " 広域圏5月定例議員協議会
 " 利根沼田学校組合議員協議会
 " 利根郡スポーツ協会総会
 " 令和7年度利根沼田春季行政懇談会
 26日 議会運営委員会
 " 全員協議会
 27日 全国町村議会議長・副議長研修会
 28日 利根地方総合開発協会定期総会
 29日 議長杯グランドゴルフ大会
 " 群馬県町村議会議長会臨時総会、
 議長・事務局長研修会

5月

- 29日 第45回尾瀬山開き前夜祭
 30日 第45回尾瀬山開き
 " 利根沼田広域市町村圏振興整備組合
 議会臨時会

6月

- 2日 武尊山山開き
 6日 小口資金融資幹旋審査委員会
 " 第4回議会定例会開会
 " 全員協議会（補正予算説明会）
 11日 総務観光常任委員会
 " 産業民教常任委員会
 13日 第4回議会定例会閉会
 " むらづくりに対する特別委員会
 16日 社会福祉協議会理事会
 19日 小口資金融資幹旋審査委員会
 20日 日光白根山山開き
 " シラネアオイを守る会・美化清掃登山
 及び苗移植
 " 利根東部衛生施設組合議会全員協議会
 " 利根東部衛生施設組合議会定例会
 23日 桜花苑理事会
 24日 振興公社取締役会兼株主総会
 " 観光施設事業運営委員会
 " 尾瀬かたしな秋の収穫感謝祭実行委員会
 25日 武尊山山開き式（川場）
 27日 片品村森林組合 第60回通常総会
 30日 国道401号線県境未供用区間現地踏査

7月

- 1日 国道401号線県境未供用区間現地踏査
 2日 マスターズスキー選手権尾瀬かたしな大会
 実行委員会
 3日 議会と区長との懇談会
 " 国、県出先機関事業概要説明会
 5日 第20回桜花苑まつり

発行 片品村議会 責任者 高山悦夫

編集

議会広報編集特別委員会

印刷所 笠原印刷（有）



かたしなフォトギャラリー



金精道路開通式



武尊山山開き

議会広報編集特別委員会

委員長	萩原	正信
副委員長	星野	栄二
委員	飯塚	美明
委員	高山	悦夫
委員	後藤	眞平
委員	北澤	佳子

編集委員長 萩原 正信

今年の冬は、例年になく降雪量が
 多く雪解けの影響もなく、尾瀬
 の水芭蕉が大変すばらしくきれ
 いに咲き、多くの登山者に訪れて
 いただき、堪能していただけたと
 思います。

近年の気象状況は、いまま
 で経験したことのないような気
 候であることが、今年のような
 5月にあることを願いたいも
 正副議長の選挙及び各委員
 人事が決定しました。また、利
 根東部衛生施設組合の議員選
 実施され、新たに5名が決定し
 した。議会だより編集委員に
 当する、新しくなりましたので
 での皆さん同様よろしくお願
 します。

新型コロナウイルス感染症によ
 り、各種行事等が中止となつて
 ましたが、昨年より始まった「
 尾瀬かたしなまつり」も第2回を
 催すことが決まりました。多く
 の皆さんに参加いただき楽しん
 だいただければと思います。

編集後記